

離島プレミアム特産プロデューサー育成事業  
研修参加者 募集要項

事業概要
<p>地域経済の自立自走には大きく 2 つ、人流創出（観光客増）と物流創出（特産品増）が欠かせない。沖縄県の観光客は 999 万人を超えた（H30）。国内外客が本島へ、さらに離島へ訪れ、沖縄のブランド観光地化が加速している。一方、特産品は旧態依然。沖縄の物流創出は、いま緊急の課題である。</p> <p>青果、生鮮、島伝統食。離島資源の高付加価値化を集中的に演習、実践することで、離島にプレミアム特産の開発・拡販推進人材を育成する。沖縄の特産ブランド化の大きなうねりを、離島域から巻き起こす。</p> <p>本事業は、座学 9 回、実技 3 回、計 12 回の演習からなる。商品開発から値付け、拡販、PR まで。必要とされる技能を集中的に体得し、「少なく、高く、売れる」市場を、見極める力をつける。</p>

1. 応募資格

- ① 全研修への出席が可能なこと。
- ② 下記いずれかに従事していること。
  - 1 次産業（農、水、畜産）
  - 2 次産業（食品加工）
  - 3 次産業（流通販売、飲食店等）
  - 6 次産業（生産～加工～流通販売）
  - 上記に係るサービス業（地域のコーディネーター等）
- ③ 研修期間内に 1 人 1 商品の商品開発を行うこと（開発費は各自負担）。
- ④ 居住地あるいは本社所在地が沖縄離島、もしくは本島周縁(\*1)にある者。  
またはそれら事業者との連携事業者。  
(\*1 本部町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、名護市、うるま市、南城市)
- ⑤ パソコン、スマートフォンの基本操作ができること。
- ⑥ 研修参加に関し、所属組織の責任者から推薦状を得られること。
- ⑦ 企業(\*2)から研修に参加する場合、令和元年 4 月 1 日において満 55 歳以下であること。
- ⑧ 企業(\*2)から研修に参加する場合、令和元年 4 月 1 日において業務従事 3 年以上であること。  
(\*2 株式会社、合名会社、合資会社および合同会社)

2. 募集定員

30名

3. 研修期間

令和元年9月から令和2年1月まで

4. 研修内容（予定）

- ・座学 6時間×9講座
- ・実技 6時間×3講座

\* 11月以降の日程及び研修内容は暫定です

\* 研修場所は、下記いずれかを予定しています

- ・沖縄産業支援センター（那覇市小祿）
- ・沖縄県男女共同参画センター ているる（那覇市西）
- ・沖縄県市町村自治会館（那覇市旭町）

		研修名	講師	日程	場所
1	座学	離島資源、目からウロコの宝探し（6時間）	食総合プロフェッサー 金丸 弘美氏	9/25(水) 13:00～	那覇市内
2	座学	もうあと1品！交渉術（6時間）	たしざん 波平 雄翔	9/26(木) 10:00～	那覇市内
3	座学	値切らずボらずプレミアム（6時間）	博報堂 土屋 佳幸氏	10/17(木) 13:00～	那覇市内
4	座学	ほめてなだめてブラッシュアップ（6時間）	沖縄ファミリーマート 小林 健祐氏	10/18(金) 10:00～	那覇市内
1	実技	対面販売 離島フェア（6時間）	グリーンカラー 福島 征二氏	11/15(金)～ 17(日)で調整中	
5	座学	県内販路 陳列はゾーニング・フェイス・タイミングです（6時間）	リホウインダストリー 代表取締役社長 糸数 剛一氏 営業部 樂園企画係 大嶺 佐紀子氏	11/25(月)～ 29(金)で調整中	那覇市内
6	座学	絶対品管4か条+はじめまして HACCP・GAP・地理的表示（6時間）	クロックワーク 伊志嶺 哉氏		那覇市内

7	座学	持続的な成長のための金融政策（6時間）	公認会計士 谷間 真氏	12/4(水)で調整中	那覇市内
8	座学	県外販路 いいもの買うなら、離島シフト&スマホシフト マルシェ・amazon・メルカリ・ライン（6時間）	銀座農園 高野 信人氏	12/5(木)で調整中	那覇市内
2	実技	対面販売 有楽町マルシェ（6時間）*銀座農園主催	銀座農園 高野 信人氏	12/7(土)で調整中	東京・有楽町駅前
9	座学	ヒキ・ヨリ・ヒト・サラ／生産者取材（6時間）	博報堂 土屋 佳幸氏	1/11(土)～16(木)で調整中	那覇市内
3	実技	対面販売 リウボウマルシェ（6時間）*デパートリウボウ主催	たしざん 波平 雄翔		那覇・デパートリウボウ

## 5. 研修中の処遇

### ① 旅費および宿泊費

本事業による支給（公金による事業の為、個人に経済的利益の発生するポイント（マイルなど）の溜込みは行わないこと）

### ② 労働保険・社会保険等

所属企業での加入

\* 本研修への参加は、所属企業における業務請負の一環として参加すること

\* 研修参加に関する日当・手当等は、本事業からは給付しない

## 6. 修了証の交付について

本研修の修了後、以下の基準を満たす者に対し、内閣府より修了証の交付を行う。

- ・慶弔等の特段の事由\* を除き、全ての研修に出席していること
- ・ 特段の事由で欠席した場合は、補講等を実施予定
- ・ 本研修における課題やアンケート等の提出物を全て提出していること
- ・ 本研修の理解度について、一定以上の評価を得たこと、等

## 7. 募集期間

令和元年8月23日（金）から9月6日（金）まで

## 8. 選考方法

本事業実行員会による選考（提出書類による検討）を経て決定する。

## 9. 提出書類

- ① 応募申請書（応募資格、キャリア、志望動機、目指す事業規模、自己PR等）【様式1】
- ② 履歴書（職務経歴・職歴、保有資格等がわかるもの）\*履歴書には必ず写真貼付、印鑑捺印のこと
- ③ 推薦状（推薦者は、所属企業の上司、所属団体（商工会等）の長とし、推薦理由を記載すること）\*様式は自由、記載例を参考にすること
- ④ 保有資格の資格証の写し

## 10. 提出先

〒900-0033 沖縄県那覇市久米 1-2-5 シャト一天妃 2F

株式会社たしざん（担当：波平）

メールアドレス：[namihira@tashizan.jp](mailto:namihira@tashizan.jp)

## 11. 提出方法

郵送またはメール

## 12. 提出期限

令和元年9月6日（金）17時必着

以上

〈 推薦状記載例 〉

令和元年〇〇月〇〇日

株式会社たしざん

離島プレミアム特産プロデューサー育成事業 実行委員会 御中

株式会社 〇〇〇〇

代表取締役社長 〇〇〇〇 印

### 離島プレミアム特産プロデューサー育成事業研修生の推薦につきまして

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

この度、離島プレミアム特産プロデューサー育成事業研修生の募集に際し、応募申請について、下記の推薦をさせていただきます。

#### 【推薦者】

〇〇〇〇（←肩書など）の〇〇〇〇です。

#### 【推薦理由】

〇〇〇〇は、現在〇〇〇〇に従事しており、〇〇〇〇の分野で活躍中です。（←簡単なプロフィール・アピールポイントを書きます）。

#### 【研修への協力体制】

本研修の参加理由については、〇〇〇〇の担当業務に関し、〇〇〇〇の対応を行うことで、しっかりと研修参加のための時間を確保し、必須条件である全科目出席を満たすよう社内で協力体制を構築します。（\* 本研修は、全科目出席が必須条件のため、研修への協力体制の準備とその内容の記入は必ず行って下さい）

末筆ながら、今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具